

別 表 1 市町村防災研修の概要（令和7年度）

研修コース・目的	研修内容等	対象者・実施方法
<p>1 市町村長防災危機管理ラボ</p> <p>市町村長が災害発生時にリーダーとしてより適切な災害対応をとれるよう、知識の習得を目的として実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 災害対応必須ノウハウ <ul style="list-style-type: none"> ア 災害対応 イ マスコミ対応 ● 講話（学識経験者、災害体験首長等） <p>*研修方法は、市町村長の災害対応力をより高める実効性のあるものとする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 消防庁と都道府県が主催する「市町村長のための防災・危機管理セミナー」との同時開催等柔軟な開催が可能 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・対象は市町村長 ・開催は都道府県単位（1回につき1～4時間程度） ・実施は概ね12都道府県 ・座学方式、学識経験者との対談方式等より実効性のある方法で実施。
<p>2 市町村防災担当幹部職員研修</p> <p>市町村の防災担当幹部職員の防災実務に資するよう、必要な知識、スキルの習得を目的として実施。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 被災自治体幹部職員による災害時の対応に関する講義 ● 警戒・初動段階における意思決定・判断に関する演習 	<ul style="list-style-type: none"> ・対象は市町村防災担当幹部職員 ・開催は都道府県単位（1回につき4時間程度） ・実施は概ね5都道府県
<p>3 市町村防災力強化専門研修</p> <p>市町村職員を対象に、昨今の防災上の課題について、専門的な知識を習得することを目的として実施。</p>	<p>次から希望するテーマを選択。</p> <p>*各テーマの具体的な内容は、市町村防災研修ホームページを参照。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①災害対策本部における情報処理に関する研修（体験型） ②避難指示等に関する実務研修（座学＋簡易図上演習、グループ情報交換等） ③避難所の運営に関する実務研修（座学＋グループ情報交換等） ④要配慮者・避難行動要支援者に関する実務研修（座学＋グループ情報交換等） ⑤福祉避難所の設置・運営に関する実務研修（座学＋グループ情報交換等） ⑥災害対策本部運営訓練に係る体験研修－災害対策本部運営ゲームの紹介－ ⑦支援物資の対応に係る実務研修【新規】（開催時期は、令和7年6月以降） 	<ul style="list-style-type: none"> ・対象は市町村防災担当職員、消防本部の職員及び各分野の担当職員等 ・開催は都道府県単位（1回につき5時間程度） ・実施は概ね42都道府県

研修コース・目的	研修内容等	対象者・実施方法
<p>4 市町村防災力強化出前研修</p> <p>市町村職員の災害対応に必要な知識の習得、スキルアップを目的として実施</p>	<p>次から希望する演習を一つ選択</p> <p>*各テーマの具体的な内容は、市町村防災研修ホームページを参照</p> <p>*①～③及び⑤は、「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」を踏まえ、消防団と自主防災組織等との合同研修とすることを原則とする。</p> <p>①住民向け災害図上訓練 DIG（地震版） ②住民向け災害図上訓練 DIG（風水害版） ③避難所 HUG（ハグ）（風水害版） ④新任職員を対象とした状況予測型訓練（地震版） ⑤地域版タイムライン作成研修</p>	<p>・対象は自主防災組織リーダー（住民）、消防団員及び市町村職員</p> <p>・開催は市町村単位（1回につき1日）</p> <p>・実施は概ね30市町村</p>
<p>5 市町村職員防災基本研修</p> <p>新任の防災担当職員の防災実務に資するよう、必要な知識、スキルの習得を目的として実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 災害対応の基礎知識（災害対策本部の設置・運営、避難対策）（座学） ● 気象台からの防災気象情報について（座学） ● 被災市町村職員を交えたグループ討論（被災市町村職員による話題提供、災害対応課題についての討論、情報交換） ● 避難所 HUG（体験） 	<p>・対象は新任防災担当職員</p> <p>・開催は都道府県単位（1回につき6.5時間程度）</p> <p>・実施は概ね8都道府県</p>
<p>6 オンライン版市町村職員防災連続講座</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 危機管理、避難、避難行動要支援者、受援、防災教育等のテーマについて、学識経験者・災害対応実務経験者によるリアルタイムの講演を実施。 	<p>・対象は市町村職員</p> <p>・オンラインで年間5回開催（1回2時間程度）</p>
<p>7 防災啓発研修</p> <p>防災・国民保護に関する知識を普及し、地域の防災力の向上を目的として実施（各都道府県が自ら企画・実施するものに対し、当センターが費用等の一部を助成するもの）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 実施時期：令和7年6月1日～令和8年2月15日まで ● 研修内容：地震、台風、集中豪雨、火山噴火、火災等に関する知識及び災害の実態、教訓、対策等に関する研修 ● 講師：消防防災行政関係の中央官庁及び地方公共団体の職員、学識経験者等 <p>*研修形態は、都道府県と当センターとの共同主催（市町村が企画・実施するものは助成対象から除く）とし、広く一般住民を含めたものとする。</p> <p>*研修テーマ、講師の選定については、当センターと協議する。なお、講師依頼等の研修運営事務は、当該都道府県において行うことを原則とする。</p>	<p>・対象は、都道府県、市町村及び消防本部の職員並びに一般住民等</p> <p>・開催は都道府県単位</p> <p>・実施は概ね15都道府県</p>